

経済学部長 殿

年 月 日

## 短期海外研修 I・II / GSR 短期海外研修 履修申込書

氏名

学生番号

電話番号

電子メール

研修を実施する大学名(国名)

( 国)

- 「短期海外研修 I」について、単位修得しているか。

1. はい                      2. いいえ( 年 月 国)

- 英語能力試験結果

試験種別      1. TOEIC                      2. TOEFL                      3. IELTS

4. その他( )

スコア

受験年月                      年 月

- 日本学生支援機構(JASSO)による奨学金を申請する予定か。

1. 申請しない予定である。

2. 申請する予定である。

2.1 成績基準を満たすか

1. はい

2. いいえ

2.2 家計基準を満たすか

1. はい

2. いいえ

※履修希望者は全員、別紙「志望理由と達成目標」も提出してください。

## 短期海外研修 I・II / GSR 短期海外研修 履修申込書 別紙

以下の短期海外研修の目的を読み、あなたの志望理由と達成目標を書きなさい。ただし、達成目標については、②多文化連携力に関連する英語運用能力の向上目標として、TOEIC 目標点数を設定してください。また、③GSR 課題解決力に関連する経済・経営に関する専門知識の取得に関する目標についても触れてください。

### <短期海外研修の目的>

この短期海外研修は、平成 24 年度に採択されたグローバル人材育成推進事業の一環として実施されます。この事業の目的は、グローバル・ソーシャル・レスポンシビリティ (Global Social Responsibility : GSR) マインドを有し、グローバルに活躍しうるビジネス人材の育成です。GSR マインドとは、地球規模の課題に対して、相互に反する利害関係者の間で合意可能な解決策を、経済学や経営学の知識を用いて主体的に導出する志のことであり、この事業では、このような人材は、次のような能力を有していると考えています。

①GSR 課題俯瞰力：地球規模の課題の本質を見通す力や意欲のことで、GSR 活動に取り組む企業や NPO 等の事例紹介などを通じて育成する

②多文化連携力：多文化の理解や英語運用力のことで、海外の学生との共修や留学または現地における企業訪問等により育成する

③GSR 課題解決力：経済・経営の専門知識の体系的知識のことで、本学部での履修および海外の大学での留学により育成する

### 志望理由と達成目標

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

2014 年 9 月の TOEIC 目標点数 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_